

(別紙4(2))

事業所名 グループホームもみじ

目標達成計画

作成日: 令和 7 年 2 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	外に行きたいと言う利用者には付添って散歩をしたり、プランターの花に水やりをする等、いつでも外に行けるといった支援を試みてはいかがか。	利用者様がいつでも外に出られるような環境や工夫を行う。	外の気候や花の種類などを通じて季節を感じていただくために、プランターを設置し一緒に花を育てる。水やりなどの手入れを行なっていただき自然と外に出られるように支援する。	1ヶ月
2	45 (17)	いつでも入浴できることを情報として利用者に伝え、風呂好きな人や入りたいそうな人に声かけをし実施すると、事業所の都合ではない支援になるのではないか。	利用者様にいつでも入浴できると思ってもらえるような支援を行う。	入浴を始める際に、その日入浴したい方がいるか全員に声掛けを行う。	1ヶ月
3	49 (18)	希望があれば、周辺の散歩や花を見に行ったり、水やりをしたりと、日常的に玄関から外に出る機会を設けてはいかがか。	日常的に玄関から外に出る機会を増やせるような支援を行う。	近所の散歩や春の花見などのレクリエーション企画を立て、無理のない範囲で行なう。	2ヶ月
4	52 (19)	共有空間に装飾や掲示物が多いので、古くなった物や不必要な物は貼ったままにしないで、貼り替えたり、外す等し、大人の空間となるよう取り組んではいかがか。	不要な装飾を廃止し、「大人の空間」に相応しい場所にする。	既に、それまで掲示されていた十二支の掲示物を取り外し、その年の干支のみとしている。掲示物について季節外れのものは掲示せず、シンプルで季節を感じていただけるような掲示・装飾に都度変更していく。	1ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。